

**法人の理念**

キリスト教の愛の精神に立って、福祉サービスを必要とするすべての人に仕え、日常を支援し、常に人びとの人権を護り、その人格の尊厳を尊重します。

《今月のねらい》 <テーマ> **はじめまして**

**ぶどうぐみ**

- ◎新しい環境に慣れ、保育者のそばで安心して遊ぶ。
- ◎生理的欲求を満たしてもらい、心地よく過ごす。

**はとぐみ**

- ◎少しずつ新しい環境に慣れ、安心して過ごす。
- ◎春の自然に触れる心地よさを味わう。

**ひつじぐみ**

- ◎新しい環境に慣れ、保育者や友だちと関わりながら安心して過ごす。

- ◎戸外遊びを通して、春の自然に触れて楽しむ。

**ゆり**

- ◎新しい環境に慣れ、安心して過ごす。
- ◎一人ひとりの思いや要求を受け止め、新しい担任との信頼関係を築く。

**ばらぐみ**

- ◎進級した喜びを感じながら、春の自然に触れ、保育者や友だちと親しみをもって遊びを楽しむ。

- ◎生活の仕方がわかり、自分から進んでしようとする。

**ほしぐみ**

- ◎新しい環境や生活リズムに慣れ、身のまわりのことをすすんでしようとする。

- ◎年長児になったことを喜び、気の合う友だちを誘いからだを動かして遊ぶことを楽しむ。

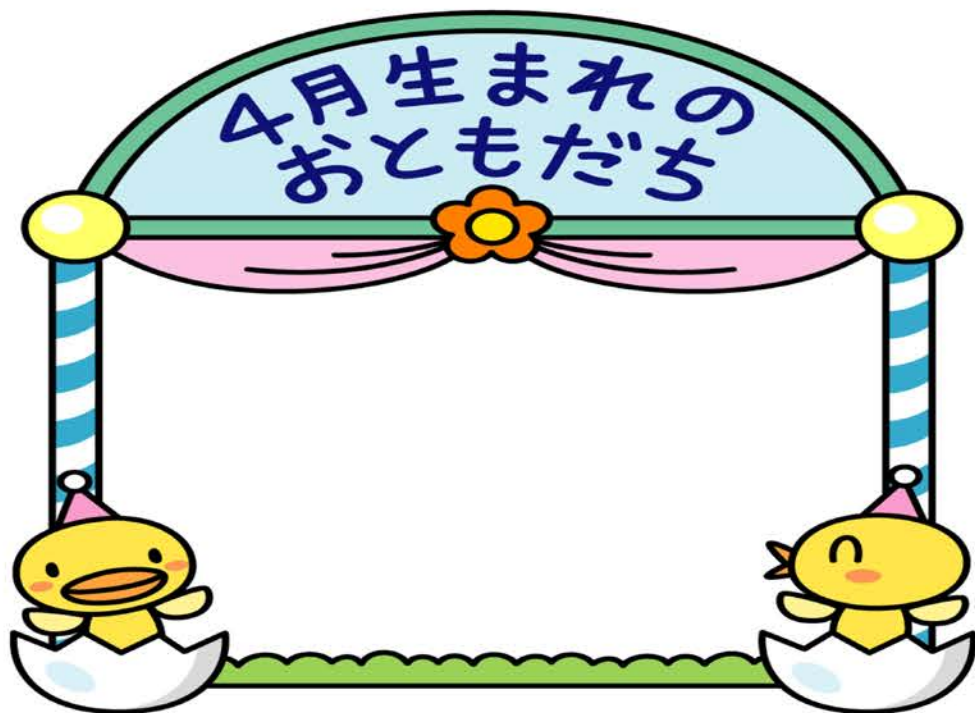
- ◎春の自然に親しみ調べたり試したりして興味を深める。

《職員紹介》



ご入園・ご進級おめでとうございます。

春の訪れと共に、園庭のチューリップもきれいな花を咲かせています。28名の子ども達の旅立ちと共に、新しい20名のお友達・新しい先生と出会い、わくわくドキドキのはじまりです。今年度も宜しくお願い致します。



旭丘まぶね保育園  
 電話 976-1912  
 976-0001  
 FAX 975-3636  
 E-mail: asahi-hoikuen@koinonia.or.jp  
 http://www.mabune.com/index.html



【今月の聖書の言葉】

「あなたがたは神に愛されている子どもです」  
 (エフェソの信徒への手紙 5章1節)

新年度が始まり、一つ大きくなって入園したり進級したり、それぞれの新しい生活が始まりました。ふとした時に「もうこんなに大きくなったの？」と驚くこともあるのではないのでしょうか。日本には「子どもは天からの授かりもの」という古くからの言葉がありますが、それをキリスト教の言い方では「みんな神様の子ども」と言います。この世界や私たちの命は、神様によって造られ、与えられているという考えですが、それを親子の関係になぞらえています。

保育園には年齢も性格も色々な子どもたちが集まっていますが、どの子どもみんな大切な神様の子どもです。その愛からこぼれ落ちる人は一人もいません。病気の時など、不安を感じている子どもの側で、大好きなお母さんやお父さんが「大丈夫。ここにいるからね」と声を掛けてあげることで、子どもはどれだけ安心するのでしょうか。神様はいつでも「あなたは私の大切な子どもだよ」と、全ての子どもたちに、また大人たちにも語りかけ、目には見えませんが、一緒にいて下さっています。

これから始まる新しい生活には、期待と同時に不安もあるかと思います。でも保育園にはたくさんのお友達も、先生たちもいますから、きっと子どもたちも少しずつ新しい生活に慣れていくでしょう。みんな神様の大切な子どもです。神様に守られながら、子どもも大人も一緒に成長していく新年度へと歩み出していきます。  
 (チャブレン 牛田 匡)

苦情解決委員会

意見箱も置いてあります

- 苦情受付担当者 山本司美保 竹田 裕子
- 苦情解決責任者 有蘭 律子
- 第三者委員 大橋 紀恵 申 英子 笹野 芳照

	日	月	火	水	木	金	土
4月の行事・特別プログラム		4 入園・進級式		1	2	3	4
	5	6	7	8 スイミング (ほし) 集金日	9 キッドピクス	10 英語で遊ぼう	11
	12	13 体操教室	14 子どもの礼拝	15 お誕生会	16	17 英語で遊ぼう	18
	19	20 体操教室	21 子どもの礼拝 剣道・日舞 (ほし)	22 スイミング (ばら) お作法	23 キッドピクス 検尿検査	24 マーチング指導 (ほし)	25
	26	27 体操教室 乳児検診	28 子どもの礼拝	29 祝日	30		

※ 5/21(木) 5/26(火) → 春の参観・給食試食会